

## 協会のうごき

4月27日	28年度定期総会	60名
5月～10月	おひる処まんま	延べ190名
5月27日	悪質商法追放運動	600名
6月12日	夏物日用品バザー開催	150名
6月27日	くらしの講座 「ユニバーサルデザインフード」	35名
7月1日	研修視察旅行(滝川方面)	42名
8月28日	第43回消費者まつり開催	400名
9月13日	北海道消費者大会	
10月3日	くらしの講座 「新しい食品表示を学ぼう」	29名
10月16日	冬物日用品バザー開催	150名
10月23日	栗山米でおにぎらずを作って食べよう会	33名
11月20日	得とくバザー開催	55名
12月25日	くらし講座 「お正月アレンジ花」	26名
1月13日	新年親睦会	38名
2月11日	津波体験を聞く会	35名
3月25日	消費者生活学習会 「いつまでも美味しく食べられるために」	

# くりやま 消費者だより

発行年月日 平成29年3月25日 発行 栗山消費者協会 電話 0123-72-3581

## 「消費生活リーダー講座」 に参加して

会長 土井道子

道消費者協会主催の「消費生活リーダー養成講座」を受講しました。延べ三十日間でエネルギー、経済、農業など幅広い分野を学習しました。特に興味・関心が広がった講座を紹介します。

「健康づくりのための栄養と運動」は道文教科大学大学院教授任美靖氏でいろいろな講座で活躍している講師です。

童謡で手足をリズムカルに動かしてクイズを織り交ぜての体操は、脳を活性化できるとおおいに雰囲気盛り上がりしました。

「だまされやすさ心理チェック表」の講座では、しっかり者だと思われたい、有名人や肩書きのある人のいうことはつい信用してしまうなど奥底に潜んでいる心理を暴く設問が連ねられ、最初は警戒感を

持つて対応する大切さを認識しました。詐欺グループに対抗する寸劇「絶対もうかるアルバイト」も消費生活相談には役立ちそうで、ぜひ町内会などで取り組みたい面白いシナリオです。

生産者・調理職員が用心したい事例として、道立衛生研究所細菌グループ池田哲也氏は「北海道で発生した患者数百名を超える細菌性食中毒」の原因を説明しました。学校や高齢者施設での食中毒は、個人としては防ぎようがない大きな事件に繋がるので、適切な情報を速く届ける大切さを痛感しました。

消費生活相談の基礎を知ったことによりこれからも地域の人に有効活用できる消費者協会になれるようPRを続けたいと思います。



## 第43回消費者まつりを終えて

八月二十八日、「やっぱり食べ物が大事!」をテーマに勤労者福祉センターで開催。いつまでも健康(健康で幸せ)でいられる為を気をつけるメッセージとして、「食」関連のパネルの作成、調理実演、試食コーナーなど、日赤病院栄養士さんのご協力を得ながら取り組みました。

今回から、着物リメイク作品を一階ロビーに展示。訪問着や留袖、紬の着物などからフォーマルトに触れて、「すごい!作り方を知りたい」など、ご来場者の好評をいただきました。お楽しみ抽選会では、何が当たるかワクワク、ハズレ無しの企画に歓声をあげて楽しんで頂きました。恒例の小学生リサイクル作品展、和服バザー、手作り小物販売、作ってみませんかコーナー、うまいもの販売、自然食品、フリーマーケットも毎回人気があり、様々な方々に支えられて開催出来ることに感謝します。最後に、健康チェックコーナー担当の保健福祉課健康推進グループ、屋外のテント設営、撤収など諸々の力強い助っ人・ブランド推進室職員の皆様にも改めて感謝します。四十四回消費者まつりも皆様のご来場をお待ちしております。

教育啓発部 部長(出村)

## 消費者まつりの感想

健康チェックコーナーでは、①体組成測定(体重・体脂肪・内臓脂肪・体内年齢)②血圧測定の種類二種類の測定をしました。

当日、多くの方に健康チェックを体験してもらい、自分の体を知ってもらうことができました。

健康チェック後、町の特定健診の内容や受け方の説明をしました。特定健診は、「生活習慣病を予防」するのに必要な検査が揃っています。特に、特定健診とがん健診が一緒に受けられる集団検診では、心電図検査を実施している「脳梗塞の原因になる不整脈」等を調べることが出来ます。当日数名の方に、健診の申込みをもらうことができました。貴重な場になりました。

年に一度「特定健診」をぜひ、受診してください。一人でも多くの方が特定健診を受けることで、心臓病や脳疾患を予防できるよう、町では受診率アップに向けて取り組んでいきます。

そして、日頃から自分できてる健康チェックとして「血圧」や「体重」を定期的に測定して、ほしいと思います。

栗山町役場 保健師 荒井 理恵



# 平穏な一年を祈りながら参加

(佐々木昌子)

健やかな新年を迎えた一月十三日、青空でしたがとても寒い中福祉センターでの新年親睦会に参加させて頂きました。正面の壇上には、お正月のお花が生けられ、ピンの大きなゆりに癒されました。土井会長始め鶴川議長、役場の方々の挨拶の後に目の前のご馳走とフルーツや

温かなうどんをととても美味しく頂きました。食欲が満たされた後は、頭をつかったゲームやジャンケンでの個人戦に夢中になりあつと言う間のひとときでした。年の始めに、自然災害の影響が無い事を願っています、会員のみなさま平穏な一年でありますように……。



## 正月アレンジ花の講習に参加して

(鈴木淳子)

年末も押し迫った二十五日、会場内はすでに若松や葉牡丹、ランや色鮮やか花材が並べられ、講師からの手ほどきに久々の手習い。一本一本と活けていくたびにホッと、完成した花姿は実に見事な出来栄。安価で長持ちし、何より出来合いでは味わえない我が手をかけた美しさが嬉しく、参加してとても良かったです。講習の後には役員さんが用意して下さった甘酒を美味しく頂いて、一足早くお正月気分を味



わいました。又、若松や葉物は一ヶ月も長持ちするので花を足して投げ入れにして楽しむことが出来ました。協会の行事に参加して思うことは皆さんといつもニコニコと楽しくお話が出来ることです。今後も楽しく学べる機会を宜しく願います。

## くらしの講座

くらしの講座 ユニバーサルデザインフード 食べる楽しさを学びましょう  
講師：栗山赤十字病院 管理栄養士 真井 陸子氏



# ユニバーサルデザインフードで 食べる楽しさを学びました

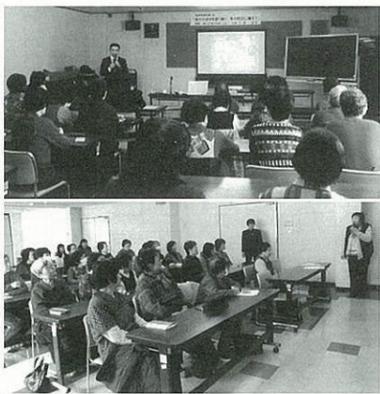
(秋田純子)

「ユニバーサルデザインフード」：食事の形態 日本介護食品協議会が制定した規格です。つまり食事の形態を区分したものが統一されどこの施設、病院で入所されても同等の形、味で提供されることに決まりました。

嚥下の困難な人には区分①かまなくても良い(プリン、ペースト状) 区分②舌でつぶせる、ざらつきがある(パン、肉そぼろ) 区分③歯ぐきでつぶせる(口の中でまとまりのないもの、焼き魚、ゆで卵) 区分④安易に噛める(軟らかい



「命の大切さを語り継ぐ」 冬の防災に備えて」と題し二月十一日勤労者福祉センターで講演しました。自分が津波にあった体験を紙芝居にしたあの坂へいそげを通して大切な命を守るには、日ごろの準備が必要なお話しました。



「栗山は災害が少ない」と安心することなく、集中豪雨による川の氾濫や台風による土砂災害、地震に備えた防災用具の点検が必要です。

「命の大切さを語り継ぐ」 昨今、地球の温暖化で活動が活発化しています。日

## 地震津波体験をして 命の大切さを語り継ぐ

代表 三浦 浩



晴天に恵まれた消費者まつりも大勢の町民に参加して頂く事ができました。津波体験を聞く会で、講師の三浦氏から、祖父を背負い祖母は脇にかかえ、あの坂へ急げと逃げ、命が助かった実体験に熱心に耳を傾けていました。

### あとがき

## あなたを狙う 悪質商法の典型的な手口

相談室より

※パンフレットら抜粋

### 架空請求詐欺



**事例** 「法務省許可債権回収業者」などを名乗る業者から請求督促状が届く。内容はアダルトサイト利用料金未納。支払いや電話連絡がないと自宅に取り立てに行くという記載もあり気が動転している。

### 対策アドバイス

- 覚えがなければ無視しましょう。
- 安易に連絡すると電話番号など新たな個人情報を知られてしまいます。
- 不安が残るようであれば、消費生活センターなどに相談しましょう。

### 送りつけ商法



**事例** 代金引換の宅配便が届いた。夫が注文したものと思い代金を支払って受け取ったが、夫も知らないとのこと。伝票に書かれた事業者者に電話してもつながらない。

### 対策アドバイス

- 一度代金を支払うと、相手が悪質業者の場合はお金を取り戻すことが困難なので、受け取る前の注意が重要。不安なときは確認できるまで受け取り保留や拒否をしましょう。